

令和7（2025）年度

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

辰巳児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	避難訓練	意欲的に避難訓練に参加する児童がいる一方で、緊張感に欠ける児童が数名いた。日頃の訓練の重要性を改めて伝えていきたい。
		交通安全教室	横断歩道の正しい渡り方や登下校時に潜む危険について、子どもたちと再確認することができた。ただ、年度途中に何度も学校から走って帰ってくるがあったので、日頃から交通ルールを守って登下館できるように声掛けや指導が必要である。
		安全の日	毎月1回、「安全」をテーマとして災害や交通ルール、熱中症、防犯についてのお話を伝えることができた。
	健康の管理・情緒の安定	登下館指導	大人の目がない場所でも安全に登下館できるように、日頃から意識して声掛けを行うことができた。ただ、「赤信号を渡る」「車道を横断する」「異なる帰り道で帰る」等、危険を伴う場面が何度かあった。引き続き、危険に感じた面があれば指導を行っていきたい。
		防犯訓練	子どもたちの安全を確保しながら対応できるように訓練を行うことができた。
		大そうじ	1年間利用した児童館に感謝の気持ちを込めて、子どもたちと職員で清掃することができた。
	基本的生活習慣の確立	手洗いうがいの徹底	外からの入室時や、昼食、おやつ前に手洗いうがいを徹底することができた。
		あいさつの励行	「ただいま」「さようなら」「ありがとう」など、あいさつを励行して習慣づけることができた。
		道具の使用、片付け指導	使用したおもちゃなどは、綺麗に片付けようとする姿もあったが、元の場所に片付けるのが難しいこともあった。片付けやすくなるように工夫や声掛けを行っていきたい。
		新入生児童館案内	上級生が新入生に児童館内の案内を行うことで、新入生の児童館での生活を助けることができた。また、日常においても、上級生が下級生に優しく教えている場面が何度も見られた。
社会生活技術の獲得	当番活動	昼食時やおやつ時、帰りの会の活動を通して、責任感を持ってやり遂げることができた。	
子ども育成機能	生活体験の拡大	伝統工芸教室	公益財団法人京都伝統産業交流センター主催の「京の匠の技を知る！伝統工芸体験」において、講師の方々をお招きして、「京焼清水焼絵付け」のお皿を作った。子どもたちにとっては、とても貴重な体験だった。完成品は、希望者のみ辰巳児童館作品展にて展示をした。
		七夕の取組	地域の方から頂戴する大きな笹に、自分たちの作った飾りや短冊をつけて、七夕を楽しむことができた。
		夏のマンカラ大会	大会を通して、あいさつやルールを守ることの大切さを学ぶことができた。また、練習の成果を発揮できる機会となった。
	社会性の養成	冬のマンカラ大会	大会を通して、あいさつやルールを守ることの大切さを学ぶことができた。また、練習の成果を発揮できる機会となった。
		夏休みおたのしみ会	普段と違う児童館での遊びに子どもたちは大喜びだった。
		ハロウィンパーティーをしよう	希望者のみで、工作や数当てをしてハロウィンパーティーを楽しむことができた。
	自立の促進と自主性の尊重	ドッチビー大会	ドッジボール大会を予定していたが、雨天のためにドッチビー大会に変更した。高学年がリーダーシップを取り、チーム一丸となって、大会に臨むことができた。
		クリスマス会取組	クリスマスショートタイムでは、児童が主体となりクリスマス会を盛り上げてくれた。仲間と協力をして目的を達成することができた。
		おやつバイキング	自分が食べたいお菓子を選び、楽しみながらおやつを食べることができた。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供 と交換	絵画教室	希望者のみで取り組んだ。完成した絵画は「だいごっこ絵画展」や「辰巳児童館作品展」にて展示をして、保護者や学校の先生などに見てもらうことで自信をつけた。
		お誕生会	毎月、第三木曜日にお誕生会として、歌を歌うなどしてお祝いすることができた。
	子育ての仲間づくり	令和8年度学童クラブ入会説明会	次年度の学童クラブ登録児童の保護者へ向けて、学童クラブの内容を十分に説明することができた。
		学童クラブお別れ会	卒館生をあたたかく送り出すことができた。「おくることば」や「ありがとうのことば」を児童代表がそれぞれ読み、最後はクイズも交えて、和やかで楽しいお別れ会にすることができた。
	子育てを支えるネットワーク 形成	ランチパーティー	保護者からは「お弁当を作らなくてよい日」として好評で、子どもたちはみんなと同じものを食べる楽しみを味わっていた。
		学童クラブ入館式	新入生をあたたかく迎えることができた。司会やクイズ大会など、児童が主体となって取り組むことができた。
		お弁当注文日（カフェぷらんたん）	小学校休業中の数日に希望の家庭のみ、南山城学園にある「カフェぷらんたん」のお弁当を注文して提供した。保護者からは、「お弁当を作らなくても良い日」として好評だった。

令和7(2025)年度学童クラブ事業年間活動報告書

辰巳児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人			
(1) 生活援助機能															
当番活動	282	134	174	144	108	10	10							580	昼食時とおやつ、帰りの会時に放送を行った後、進行係として前に立って進める。いただきますやささよならの号令をかける。 登下館時の交通ルールや不審者へ対しての注意喚起を行う。
登下館指導	随時														衛生確保のために手洗いがいの声掛けを行う。
手洗いがいの徹底	随時														コミュニケーションの要となる挨拶を大切にしよう声掛けを行う。
挨拶の励行	随時														出した道具や遊んだおもちゃは、責任をもって出した場所に片づけをするように声掛けを行う。
道具の使用、片付け指導	随時														上級生が下級生に児童館内の案内を行う。
新入生児童館案内	1	21				1	2							24	横断歩道を渡る時の注意点を話した後、実際に児童館付近の交差点で、横断をして交通安全について学ぶ。
交通安全教室(安全の日)	1	21	11	13	7	2	1							55	「交通安全」「地震」「火災」「台風」など、安全に関するお話を毎月1回テーマを変えてお話しする。
安全の日	11	257	129	132	79	9	18							624	1年間利用した児童館を、子どもたちと一緒に清掃する。
大そうじ	1	15	9	7	9									40	
(2) 子ども育成機能															
おやつバイキング	51	610	339	281	216	20	22							1488	自分たちが好きなおやつを選んで食べる。
七夕の取組	5	31	23	17	9	3	4							87	地域の方から頂戴した笹に、手作りの飾りや短冊を飾り付けて、児童館の玄関に飾る。
絵画教室	10	14	6	12	17		8							57	希望者のみ、夏休みを利用して絵画を制作、完成した絵画は作品展等に展示する。
夏のマンカラ大会	1	22	10	14	10	2								58	夏休みに、人気の遊び「マンカラ」で大会を行う。
夏休みおたのしみ会	1	21	12	10	10	1	2							56	児童館内で、職員がいくつかの遊びコーナーを企画・運営する。
ハロウィンパーティーをしよう	1	13	6	4	4									27	希望者のみで、謎解きなどのハロウィンパーティーを行う。
クリスマス会取組	19	24	19	59	19	4								125	クリスマスショータイムで、司会や出し物をする児童の練習などを行う。
冬のマンカラ大会	1	20	9	7	7	1								44	冬休みに、人気の遊び「マンカラ」で大会を行う。
ドッジビー大会	1	12	3	8	6	1	1							31	ドッジボール大会が雨天で中止のため、代わりに室内でドッジビー大会を行う。
(3) 子育て支援機能															
学童クラブ入館式	1	25	12	15	11	1	2							66	在館生によるお迎えの言葉で新入生をお祝いする。新入生からも感謝の言葉を送って、最後は辰巳児童館クイズを行う。
お誕生会	12	273	161	127	92	13	14							680	毎月、第三木曜日にお誕生会として、歌を歌うなどしてお祝いする。
令和8年度学童クラブ入会説明会	1										19		4	23	次年度の学童クラブ登録児童の保護者へ向けて、学童クラブの内容を説明する。
ランチパーティー	1	23	12	12	9	1								57	小学校休業中に児童館が昼食を手配して、みんなで食べる。
学童クラブお別れ会	1	24	12	11	8	1	1							57	在館生によるおくる言葉、卒館生によるありがとうの言葉、最後には卒館生クイズを行う。
お弁当注文日	学校長期休み中、週2回程度														小学校休業中の数日、希望の家庭のみ、南山城学園にある「カフェぶらたん」のお弁当を注文して提供する。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること